



ほのぼの

福山北特別支援学校地域支援だより令和4年度 no.4

今年度も本校センター的機能へたくさんの御依頼をいただき、ありがとうございました。

気になる子の姿をどのように捉えるか、私なりに先生方と一緒に考えさせていただきました。年度初めに課題だったことが、年度後半になる頃には子供の姿が良くなってきたと、先生方が手ごたえを感じられたお話をたくさんお聞かせいただき、とても嬉しかったです。たくさんある嬉しいお話から一つ御紹介します。

Before

職員室で過ごすことが多かった。



After

- ・教室で過ごすようになった!
- ・主体的に活動し始めた!
- ・友だちとコミュニケーションを取り始めた!

どこを支援したの?

○先生と対象児と一緒に段ボール工作をしているうちに、教室の出入り口に近い辺りに基地ができあがった。

→対象児の居場所を作った。

○集団全体の活動を、子供たちと話し合っ決めて。

→活動における発達段階の幅を設けて、どの子にもできるようにした。

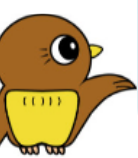
教育相談主任から

活動の在り方で子供の姿が変わることを、学ばせていただきました!



アンケート御協力をお願い

本校のセンター的機能を充実させるために、関係機関の皆様にアンケートを実施させていただいています。センター的機能を利用した感想や、これから利用するにあたって聞いてみたいことなどのお声をお聞かせください。回答期限は 2月28日(火)です。御協力よろしく申し上げます。



どうぞお気軽にお問合せください。

■TEL(084)972-3040 ■E-mail m-andouk876021@hiroshima-c.ed.jp

■教育相談主任【保幼小中担当】：あんどう まき 安藤 真喜

Twitter で日々の様子を発信中!

